



なかよし 1 組・2 組

2月21日は「24の日」でした。月に一度ある24の日では、地域の方や保護者の方にあいさつ運動や朝学の「フリートーク」に参加して頂いています。今回、なかよし学級では、カードに書かれているお題について話をする「トーキングゲーム」を行いました。初めに、話す順番を決めるのですが、話がしたいという児童が多く、じゃんけんで順番を決めました。「できるようになったことは何ですか。」というカードの質問に、「わり算ができるようになった。」と話す児童に、地域の方から「大きな声で挨拶することもできるようになったね。」と声をかけていただきました。自分では気付きにくいことも成長しているところを褒めもらうことで自信につながると感じる場面でした。

どの児童も、自分の思いや意見を進んで話す姿が見られ、振り返りでは、「話をすることが楽しかった。」という感想が多く聞かれました。また、聞く側の児童は、「あー、分かる。」「おおっ!!」など、相槌をうったり、「どうして?」と理由を尋ねたりすることができました。



なかよし 1 組

生活単元学習の授業で、畑で育てたブロッコリーを茹でました。自分たちで作り方を確認しながら、調理を進めました。「次は、〇〇さん、どうぞ。」と譲り合ったり、「ここを切ったらいいよ。」とやさしく教えたりする姿がたくさん見られました。片付けも最後まで全員で協力して行うことができました。すばらしいですね。ブロッコリーの茹で具合もちょうどよく、おいしくできました。



なかよし2組

生活科の授業で、できるようになったこと発表会をしました。次の授業の準備ができるようになったこと、算数の足し算、引き算ができるようになったことを発表しました。タブレットを使い次の授業の準備の様子を撮った画像を見せたり、足し算カードを使って計算する姿をみんなに見せたりと発表の仕方を工夫していました。たくさんの人が見ていたのですが、緊張しながらも、大きな声で発表していました。



授業の準備をして、よい姿勢で待っています。